



一般社団法人日本相続学会
プレゼンツ

- 8 -

円満かつ円滑な相続

遺産分割の成立を妨げる問題点を適切に処理してゆく

問題点を適切に処理 見える化、単純化、聴く、予防



中島 誠 氏

相続に関し争いが生じるとすれば、その主戦場となるのは遺産分割協議の話し合いです。法律、税務、協議者の思いが行き交います。まさに、法律、税務、思いが絡み合っている。被相続人及び相続人の姿、遺産の問題が浮き彫りとなる時です。相続争いの種は相続開始前から蒔かれていたといえます。例えば、兄弟姉妹間の場合は、争いの種は兄弟姉妹間の関係に深く着目しながら、紛争の種となっていく。相続の問題を適切に処理してゆくことが重要になります。

姉妹間の問題に端を発することもありますが、また、被相続人と兄弟姉妹の一部の者の関係を他の兄弟がどのように見ているかという問題に端を発することもあります。相続の話し合いでは、法律、税務だけでなく、争いを、相続人の思いを除外し、法律、税務だけでなく強制解決した場合に、相続人間に深い溝が残ることも多いので、相続争いの種が相続開始前から既に蒔かれていたとすれば、相続に係る専門家は、相続人間との関係に深く着目しながら、紛争の種となっていく相続の問題を適切に処理してゆくことが重要になります。

争いの種は相続開始前から

遺産分割協議に見る問題点整理

- 同族会社の経営権問題
- 相続債務問題
- 使途不明金問題
- 被相続人と相続人の共同

- 生活実態に関する感情的対立
- 遺産分割の前提問題、付随問題に関する主張
- 祭祀継承問題
- 金銭の貸し借りに関する問題
- 老親の扶養、介護に関する問題

主張を3つに分類・整理 一覧表で争点が明確に

- ① 相続人間の主張の整理
相続人の主張を下記の3つに分類、整理します。
- ② 遺産分割の目的に関する主張
- ③ 遺産分割の前提問題、付随問題に関する主張
- ④ 祭祀継承問題
- ⑤ 金銭の貸し借りに関する問題
- ⑥ 老親の扶養、介護に関する問題
- ⑦ 同族会社の経営権問題
- ⑧ 相続債務問題
- ⑨ 使途不明金問題
- ⑩ 被相続人と相続人の共同

- ⑪ 生活実態に関する感情的対立
- ⑫ 遺産分割の前提問題、付随問題に関する主張
- ⑬ 祭祀継承問題
- ⑭ 金銭の貸し借りに関する問題
- ⑮ 老親の扶養、介護に関する問題
- ⑯ 同族会社の経営権問題
- ⑰ 相続債務問題
- ⑱ 使途不明金問題
- ⑲ 被相続人と相続人の共同

と、相続人に対する不信、非協力、感情的対立を招き、手続が空転する恐れがあります。相続人が多数おり、相続にあまり関心を示さない相続人又は高齢者、相続人又は高齢者の相続人がある場合は、(単独・予防) 相続人間で面識の無い相続人、感情対立が想定される相続人がいる場合(予防) この場合は遺産分割の導入に相続人が係らないようにし、相続に精通し信頼できる第三者に依頼する。もし、導入を誤ると、相続人に対する不信、非協力、感情的対立を招き、手続が空転する恐れがあります。

と、相続人に対する不信、非協力、感情的対立を招き、手続が空転する恐れがあります。相続人が多数おり、相続にあまり関心を示さない相続人又は高齢者、相続人又は高齢者の相続人がある場合は、(単独・予防) 相続人間で面識の無い相続人、感情対立が想定される相続人がいる場合(予防) この場合は遺産分割の導入に相続人が係らないようにし、相続に精通し信頼できる第三者に依頼する。もし、導入を誤ると、相続人に対する不信、非協力、感情的対立を招き、手続が空転する恐れがあります。

法律、税務、協議者の思いが伝わり

解決する意欲を出しやすさ、相続人に、遺産として何があるか、個々の遺産の評価はいくらか、各人の取得割合はどの程度か、どのような分割方法があるか、などを意識させつつ手続を進めます。

解決する意欲を出しやすさ、相続人に、遺産として何があるか、個々の遺産の評価はいくらか、各人の取得割合はどの程度か、どのような分割方法があるか、などを意識させつつ手続を進めます。

解決する意欲を出しやすさ、相続人に、遺産として何があるか、個々の遺産の評価はいくらか、各人の取得割合はどの程度か、どのような分割方法があるか、などを意識させつつ手続を進めます。

解決する意欲を出しやすさ、相続人に、遺産として何があるか、個々の遺産の評価はいくらか、各人の取得割合はどの程度か、どのような分割方法があるか、などを意識させつつ手続を進めます。

感情的対立激化を恐れず 蓄積された問題を一気に解決する場

解決する意欲を出しやすさ、相続人に、遺産として何があるか、個々の遺産の評価はいくらか、各人の取得割合はどの程度か、どのような分割方法があるか、などを意識させつつ手続を進めます。

解決する意欲を出しやすさ、相続人に、遺産として何があるか、個々の遺産の評価はいくらか、各人の取得割合はどの程度か、どのような分割方法があるか、などを意識させつつ手続を進めます。

解決する意欲を出しやすさ、相続人に、遺産として何があるか、個々の遺産の評価はいくらか、各人の取得割合はどの程度か、どのような分割方法があるか、などを意識させつつ手続を進めます。

解決する意欲を出しやすさ、相続人に、遺産として何があるか、個々の遺産の評価はいくらか、各人の取得割合はどの程度か、どのような分割方法があるか、などを意識させつつ手続を進めます。

リレーセミナーの内容の一部が学会誌としてまとめられ、販売されています。ご注文等については、一般社団法人日本相続学会のホームページ(www.souzoku-gakai.jp)をご覧ください。